

## 【coagari 交流会】「色々な視点からまちを研究！？まちで学ぶ大学生との交流会」を開催しました！

令和5年8月17日（木）、市内をフィールドに調査・研究しながら地域と連携してまちづくりを行う域学連携活動をする大学生と、地元の高校生の交流会を開催し、6名の高校生と15名の大学生が参加しました。

今回の企画では、市内で活動を行っている中京学院大学、東京工業大学、名古屋外国語大学、富山大学、加子母木匠塾（東洋大学、京都芸術大学）の大学生が、今年度取り組んでいる研究の内容について発表をしました。様々な分野の調査研究について発表があり、参加した高校生は真剣に発表を聞いていました。

その後、参加者同士の交流を深めるグループ交流を行いました。進学を考える高校生が、大学生に大学生活の様子やなぜ自身の大学に進学することを決めたか等を質問する姿や、各地の大学に通う大学生同士が、お互いの研究内容について交流する姿がありました。

参加した学生からは、「地域のために活動していることを聞いて中津川について考えることが出来ました」、「普段関わることのできない学生の挑戦や取り組みを知ることができる貴重な機会だった。住んでいる場所や環境が異なる学生と中津川を介して知り合い、お互いの活動を共有できて感化されたし、機会があれば一緒に活動したいと感じた」といった感想がありました。



域学連携の拠点施設「coagari」では、職業講話や学習会など、地域の方々と交流しながら、将来の職業選択の一助となるような企画を開催しています。こんな職業について知りたい！こんな話が聞きたい！というリクエストがありましたら、いつでもご連絡ください。

